

年間指導計画・評価計画(書写)第1学年

担当:信濃 はるか

月	単元						評価のポイント	
	単元名	時数	学習の目標(ねらい)及び内容	評価の観点				
				知識及び技能	思考力・判断力・表現力等	主体的に学習に取り組む態度		
				1	1	1		
4月	[やってみよう] 漢字を分解してみよう	1	点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書くことができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】点画の種類を確かめ、穂先の向きや筆圧などに注意して点画を書いている。 【思】(点画を書くなかで、穂先の向きや筆圧などを確かめている。) 【態】進んで①穂先の向きや筆圧などを確かめ③、学習課題に沿って②点画を書こうとしている④。	授業観察、作品、テスト
5・6月	漢字の筆使い	3	点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して楷書で書くことができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】点画の種類を確かめ、漢字の筆使いに注意して書いている。 【思】(毛筆で「天地」「春風」を書写するなかで、漢字の筆使いを確かめている。) 【態】進んで①漢字の筆使いに注意し③、学習課題に沿って②「天地」「春風」を書こうとしている④。	授業観察、作品、テスト
	楷書に調和する仮名(いろは歌)	2	楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書くことができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して、整えて書いている。 【思】(小筆で「いろは歌」を書くなかで、楷書に調和する仮名の筆使いや字形を確かめている。) 【態】積極的に①楷書に調和する仮名の筆使いや字形に注意して③、学習課題に沿って②「いろは歌」を書こうとしている④。	授業観察、作品、テスト
	文字の大きさと配列(俳句)	2	文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書くことができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】文字の大きさ、配列などについて理解して、楷書と楷書に調和する仮名で書いている。 【思】(決められたサイズの用紙に俳句を書くなかで、文字の大きさ、配列などを確かめている。) 【態】進んで①用紙に合った文字の大きさ、配列などについて考え③、学習課題に沿って②小筆で俳句を書こうとしている④。	授業観察、作品、テスト
7月	[コラム]文字の歴史を探る	1	漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解することができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】漢字の書体の変遷や仮名の成立について理解している。 【思】(文字の大まかな歴史を確かめている。) 【態】積極的に①文字の歴史について知ろうとし③、学習課題に沿って②身近な使用例を調べようとしている④。	授業観察、作品、テスト
	[学校生活]目標を書こう	1	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。日常生活の中から課題を決め、材料を集めながら自分の考えをまとめることができる。	○	○	○	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 【思】(目標を書く活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。) 【態】進んで①習得した知識・技能を振り返り③、今までの学習を生かして②目標を書こうとしている④。	授業観察、作品、テスト
9月	[やってみよう] 速さを比べてみよう	1	漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解することができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】漢字の行書の基礎的な書き方を学ぶ意義を理解している。 【思】(二つの速さで書き比べる活動のなかで、両者の形の違いを確かめている。) 【態】積極的に①速く書いたときの文字の特徴を捉え③、学習の見通しをもって②行書を学ぶ意義について話し合おうとしている④。	授業観察、作品、テスト
	行書の特徴	2	漢字の行書の特徴を理解することができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】漢字の行書の特徴を理解している。 【思】(行書で書かれた「緑」をなぞるなかで、行書の特徴を確かめている。) 【態】積極的に①楷書と行書の違いを考え③、学習課題に沿って②行書の特徴を話し合おうとしている④。	授業観察、作品、テスト
10月	丸み・点画の連続	3	◎漢字の行書の基礎的な書き方(丸み・点画の連続)を理解して、身近な文字を書くことができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】漢字の行書の基礎的な書き方(丸み・点画の連続)を理解して、身近な文字を書いている。 【思】(毛筆で「一」「二」「口」を書くなかで、行書の特徴<丸み・点画の連続>を確かめている。) 【態】進んで①行書の書き方(丸み・点画の連続)を理解し③、学習課題に沿って②「一」「二」「口」を書こうとしている④。	授業観察、作品、テスト
11・12月	点画の変化	3	漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書くことができる。【ICT使用】	○	○	○	【知】漢字の行書の基礎的な書き方(点画の変化)を理解して、身近な文字を書いている。 【思】(毛筆で「大木」「北西」「月光」を書くなかで、行書の特徴<点画の変化>を確かめている。) 【態】進んで①行書の書き方(点画の変化)を理解し③、学習課題に沿って②「大木」「北西」「月光」を書こうとしている④。	授業観察、作品、テスト
1・2・3月	[国語]季節のしおり1	1	今までに学習した知識・技能を生かして書くことができる。	○	○	○	【知】今までに学習した知識・技能を生かして書いている。 【思】(季節の言葉をなぞる活動のなかで、今までに学習した知識・技能の生かし方を考えている。) 【態】積極的に①習得した知識・技能を振り返り③、今までの学習を生かして②季節の言葉をなぞろうとしている④。	授業観察、作品、テスト